

令和2年度 マネジメントレビュー記録

1 報告事項

(1) 指標・目標値の達成状況、監視項目の進捗状況

① 指標・目標値

第二次長野市環境基本計画後期計画に掲げている22の目標値の達成状況(担当:7所属)

達成:10項目 未達成:12項目

未達成の12項目については、不適合是正計画書を作成し改善に向けて取り組んだ。

② 監視項目

第二次長野市環境基本計画後期計画に掲げている109の施策の具体的な取組である155(内再掲18)の監視項目の進捗状況

(担当:28所属)

順調:55項目(内再掲2) 概ね順調:76項目(内再掲15) 遅れ気味:13項目 遅延:11項目(内再掲1)

(2) エネルギー使用量の状況

市有施設(庁舎、学校、指定管理者制度導入施設など:1,415施設)、庁用車(563台)のエネルギー使用量を集計し、原油換算(省エネ法施行規則)を行った。

合計 28,417 kℓ(前年度:28,898 kℓ) 前年度比 △481 kℓ(△1.7%)

(3) 環境監査の実施状況

【実施概要】

- ・期間:令和2年10月28日(水)～同年11月20日(金)
- ・対象:12箇所
- ・監査員:職員12人

※相互環境監査は、新型コロナウイルス感染症の感染対策の観点から見送った。

① 監査結果

要改善事項(0件)

② 環境に配慮した取組

不要な照明の消灯・間引き、照明のLED化、職員のエレベーター利用の自粛、ごみの分別・削減、エコドライブ・アイドリングストップの実施、自転車利用の推奨、環境学習会・研修会の開催、マイボトル・エコバッグの利用など

(4) 令和2年6月22日付けマネジメントレビューにおける見直し指示への対応

- ・第二次長野市環境基本計画後期計画の計画的な推進のため、目標値の未達成となった指標を中心に効果的な取組となるよう更に工夫し、改善を図ること。

→指標・目標値や監視項目について、上半期において進捗状況を確認し、遅れている監視項目に対し原因の再確認及び更なる推進を依頼して、取組の強化を図ったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、未達成となる取組が増えてしまった。

・新型コロナウイルス感染症対策に留意し、新しい生活様式を取り入れるとともに、省エネ行動の徹底や効率的な事務事業の推進を図り、エネルギー使用量を可能な限り抑制すること。

→新型コロナウイルス感染症の感染対策として、換気をしながら空調設備を使用していたことによりエネルギー使用量が増加したが、イベントや集会等を行う施設で利用が制限されたことに加え、階段利用によるエレベーター使用の削減やエコドライブの実践等、コロナ禍における具体的な省エネ行動の推進に取り組み、前年度比1.7%の削減となった。

・引き続き、各所属において、関係法令等の確認を行うとともに、遵守すること。

→関係法令等一覧の作成・確認を周知し、環境監査においても、変更内容を重点的に再確認を行った。

2 改善のための提案

・第二次長野市環境基本計画後期計画の推進

令和3年度は計画の最終年度となるため、指標・目標値の達成や監視項目の順調な進捗に向け、進捗状況を確認し、遅れている場合は、原因を究明し、改善を図る。

・エネルギー使用量の抑制

新型コロナウイルス感染症対策に留意しながら、引き続き省エネ行動の徹底や効率的な事務事業の推進により、エネルギー使用量を抑制する。

・環境法令等の遵守

各所属において、関係する環境法令等の確認を行い、周知と遵守を図る。

3 マネジメントレビュー(市長による見直し指示)

記録作成 令和3年6月28日

・第二次長野市環境基本計画後期計画の最終年度にあたり、目標値が未達成となった指標を中心に目標を達成させるよう効果的な取組の工夫、改善を図ること。

・新型コロナウイルス感染症対策に伴い、エネルギー使用量が増加する中で、省エネ行動の徹底や効率的な事務事業の推進を図りエネルギー使用量を可能な限り抑制すること。

・引き続き、各所属において、関係法令等の確認を行うとともに、遵守すること。

署名

加藤 久雄